

元気な

やさしい



かっくん・たえちゃん



フェイスシールドを活用します。

分散登校も終了し、6月15日（月）からは、いよいよ通常授業に戻ります。大阪市教育委員会が策定した「学校における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」にそって感染症予防を行いながら学習活動を進めていきたいと思ひます。その中で、他人の飛沫が目や顔にかからないようにするため、教職員・児童にフェイスシールドを配布し活用します。

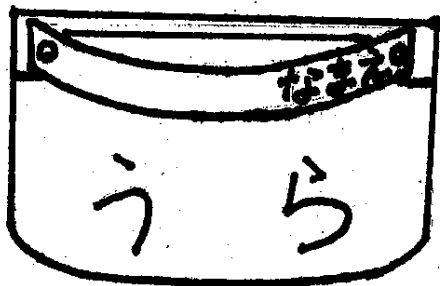


活用にあたっての注意点です



★フェイスシールドを安全・安心につかうために以下のことに注意してください。

・本日（6/12）、フェイスシールドを児童一人一人に配付しています。確認されましたら、フェイスシールド本体とフェイスシールドを入れた袋の両方に記名をお願いします。



←ゴムの部分に名前を書いてください。

※表面の保護フィルムを
はがしてください。

・フェイスシールドは原則、教室内で使用します。視野が狭くなったり、接触したりすることで危険が想定されます。フェイスシールドを着けながら登下校など、移動をしないでください。

・授業中や休み時間、給食時間など、フェイスシールドを着用するときは担任の指導のもと行います。

・フェイスシールドを週末に持ち帰らせます。水、石けんを使って洗淨した後、流水でよくすすぎ、乾燥させてください。

・熱中症対策のためにこまめな水分補給が必要となります。児童に水筒を持たせてください。

・フェイスシールドは、燃えやすい材質でできています。火や熱を発する物の近くには置かないように気をつけてください。

※感染症予防に対して有効なのは「手を洗うこと」です。登校時・休み時間・共用道具を使用するときなど、引き続きこまめな手洗いを指導していきます。

※マスクの着用や毎朝の検温を含めた健康観察を、引き続きよろしくお願ひいたします。